

「競争」から「協調」・「共創」へ 北海道の物流と あす 地域の将来を考える実証実験

J R 貨物 × 北海道通運業連合会
(日本貨物鉄道(株)北海道支社)

【モーダルコンビネーション推進にむけた新たなチャレンジの 2 days】

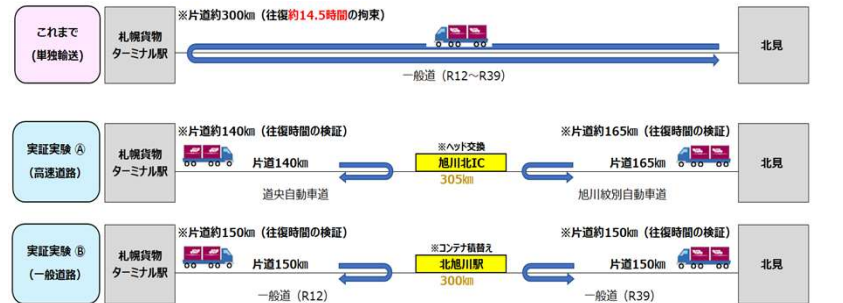
1日目
2月21日
道内下り貨物における
コンテナ利用実証実験

トラックドライバー不足や2024年問題の課題解決に向け、道内で輸送される生活用品を、貨物鉄道を利用して輸送する実証実験を行い、輸送における課題の抽出を行う。



2日目
2月22日
災害時輸送システム
に係る実証実験

年々「激甚化・頻発化」する自然災害に備え、鐵路が寸断された場合を想定し、高速道路を利用したトラックによる代替輸送の実証実験を行い、輸送における課題の抽出を行う。



選ばれる貨物鉄道に必要なこと・・・
いま、ニーズと安定輸送への挑戦

「2024年問題」を
共に乗り越えるまで

※物流week 第1便目
(2月19日)8:00から
4月1日0:00までの時間



協力：北海道運輸局・北海道開発局・北海道経済産業局・
北海道・NEXCO東日本高速道路(株)北海道支社・
北海道商工会議所連合会・国分北海道(株)・サッポログループ物流(株)・
大和ハウス工業(株)・北見通運(株)・日本物流学会
監修：北海商科大学教授 (日本物流学会副会長) 相浦宣徳